うさぎだより

2024年 うさぎ文庫

2024年1月の開室日：12日・26日

銀杏がキラキラ金色に輝いているね 見上げる空も澄みた季節

うさぎだよりは「コープともしびボランティア振興財団」の助成を受けて印刷しています。

12月

寒くなりましたね～。今年も残りわずか1カ月弱。ついこの間まで暑さにめげ、そのあとのたーのに今度はいきなり寒さ対策です。インフルエンザの感染者も増えているようです。マスクやはずし始めたものも一度困ってしまう。手洗いもたれないようにしたいですね。しっかり予防しながら冬を乗り切りましょう。

子どもたちはサンタさんが来るのを待っています。プールは工事中なのでサンタさんが入ってこられないのではと心配していますでもサンタさんは方角をでかならずと大丈夫ですよね。サンタさんにお手紙書いたかな。

うちでは今年もサンタさんに旅行券を頂くことになっています。

＜観光名所の京都復活!!＞

先日知人の作品展が京都で開催されると案内され、思いもかけて出かけてきました。京都に行くのは何年ぶりでしょう。暖かい日が続く11月でしたが、その日は寒風と雨に。いやーこの寒さ、京都だわと思ったのでした。展示会場までのルートを調べると結構複雑。そこで京都風に着いてすぐにバスの案内所へ。すると京都は本当にバスのルートが充実。案内所の方もとてもていねいに親切に教えてくださいました。バス（乗り降り自由）と地下鉄の1日乗り放題を薦めてもらい乗車。（1日1,100円）おかげで目的地のみやこめっせには1発で到着。このチケットを駆使すると銀閣寺も金閣寺も行けるんだ！なとみやこめっせのすぐそばに平安神宮もあり、ここも何十年ぶりかに訪ねることができました。その後もうひとつの目的地、清水寺へ。地下鉄東山駅から乗り換えながら嵐山の嵯峨野観光堂前でバスを下車。そこから北へ向かってゆるい坂を登りきった正面に清水寺が。このお寺には清水の舞台の先清水の七不思議とかたいわれる平安貴族の源融（みなもとのとおる）の邸宅跡の石があります。嵐山周辺や清水寺は観光客であふれかえっていましたが、清水寺は本当に静かでゆったりとした秋の京都を味わえたのでした。たまには急がない時間大切ですね。

11月の出張おはなし会 報告

毎水曜日行ってきました！

今年11月は5回!!

11/1（水）しおやこども園

小さい人たちのためのおはなし会。何度もよんでいただいているこども園の子どもたち。小さい組とはいえ、もう小さかった頃から知っている子どもたち。大きくなったなぁ…。こんな反応をするようになったんだなぁと刺激を受ける時間でおはなしをしました。

11/8（水）しおやこども園

前の週に引き続けて、今回は大きい人たちの下のおはなし会でした。もう来年は小学生になるこどもたちもいます。季節のおはなしというよりにちょっと長いおはなしも。もっても緊張しないおはなしに耳を傾ける子どもたち。うさぎ文庫の最後の出張おはなし会はここ、しおやこども園です。ラストが盛り上がるようスペシャルなプログラムでお楽しみできるよう今、準備したいと思っています。

11/15（水）東垂水保育園

たくさんたくさーんの嬉しいお手紙ありがとう。

いつも元気いっぱいに応えてくれるこどもたち。久しぶりに園長先生に会えました。の前に強い情熱を注ぐ園長先生に圧倒されます。絵本はとても大切という信念を持ち、それは園の先生たちにも受け継がれています。いつもたっぷり絵本を読んでもらえるこどもたちはおはなしを聞く準備ができています。いつもわらべ歌をありがとう。1月と3月は行けないよ～。今回は長い日本昔話。本当にじっくり聞いてくれました。

11/22（水）花園幼稚園

ハンザーイ!!やっと花園幼稚園に呼んでいただきました。2001年から毎年、ある期間は年に2回も定期的に呼んでいただいていましたが、2019年3月でピタリと呼ばれなくなりました。園長先生の方針もあり、非コロナも始まって、こんなに近いのに行けなくなりました。コロナ禍の中どもたんたん地の園には呼ばれるようにお声をかけ、花園からは「ぜひぜひ」のうさぎ文庫を利用してくれる子どもたちが何人もいる神戸いる思いをしていました。でも、ついに!!

どのおはなしを持っていこうかとウキウキわくわく!!

うさぎ文庫の初めてセットに加えて久々のおはなしエプロン（ごっこりじいさんや、考案に合わせたおはなしを持参。文庫を開ける子どもたちに幼稚園で会えて大感動の1日でした。

11/29（水）魯崎幼稚園

いつも呼んでくださっていた本多先生はお休みでいらっしゃらないとのことですが、新しく赴任された園長先生が声をかけて下さいました。なんの園にいらした時にうさぎ文庫に出会ってくださっていたのです。今年は3才児も入園していて劇場にたくさんの小さいこどもたち、新任の先生たちもたくさんの子どもたち、新任の先生たちもたくさんのとても楽しそうに聞いてくださいました。子どもたちも作文作文として元気な反応がかえってきました。

ホームページアドレス usagi-bunko.com

うさぎ文庫の電話番号 924-7234（菊川自宅FAX共）